

第366号 (平成17年3月13日)

◎第408回例会 (平成17年3月13日 (第2日曜日))

場 所 : 岡山コンベンションセンター

1. 次期日本産婦人科医会岡山支部役員について
2. おぎゃー献金感謝状の贈呈式
3. 症例報告 「治療後妊娠に至った絨毛癌の長期経過」
川崎医科大学産婦人科 小田 隆司 先生
4. 報告事項
「平成16年度ハイリスク妊産婦情報提供システム調査研究事業」
の内容について
岡山県保健福祉部健康対策課 植野 真寿美 総括副参事
5. 講 演
演 題 「卵巣腫瘍の取扱いと問題点 —卵巣がんを中心に—」
講 師 久留米大学医学部産婦人科学講座教授 嘉村 敏治 先生

◎第409回例会予告

日 時 : 平成17年5月15日 (第3日曜日) 午後1時～

場 所 : 岡山衛生会館 5F 中ホール

1. 日本産婦人科医会岡山支部総会
2. 日本産科婦人科学会岡山地方部会会計報告
3. 演題・講師
「中央情勢について」(仮題)
日本産婦人科医会役員

◎保険だより

- 1) 膣洗について: 同一日に内視鏡検査(コルポスコピー)を施行した場合は、処置または手術と同時に行った内視鏡検査となり算定できない。
- 2) 注射用蒸留水は、処置では請求できない。(注射以外の使用は、給付外) 器材消毒の為に精製水も給付外
- 3) ズファジランは、妊娠12週未満には(安全性の面から)投与しないこと。ウテメリンの使用は、妊娠16週以後です。
- 4) 診療実日数1日での細菌の培養同定と感受性検査は、同時に算定できない。
- 5) 淋菌同定精密検査は、細菌培養検査を同時に実施した場合は、同時に算定できない。
- 6) 子宮頸管粘液中顆粒球エラストラーゼ精密測定検査は、妊娠22週以後---37週未満で、レセプトに切迫早産と絨毛膜炎などの炎症関与の病名が必要です。
- 7) 破水の診断は、妊娠22週以後---37週未満までです。
- 8) 骨吸収マーカー(NTX)は、骨粗鬆症の薬剤治療の選択の検査および薬剤の効果判定の指標のための検査です。診断目的では不可です。したがって、治療選択に1回、6ヶ月以内1回効果判定に、薬剤治療変更後6ヶ月以内に1回となります。

◎妊産婦死亡例調査について

「妊産婦死亡例登録、調査」(妊産婦死亡は妊婦の期間及び部位に関係なく、妊娠またはその管理に関連した、あるいはそれらによって悪化したすべての原因による妊娠中または分娩後42日以内における女性の死亡をいいます。)

死亡例発生の都度、速やかに本郷支部長までご連絡下さいますようお願い申し上げます。

◎おぎゃー献金について

かねてよりご協力願っております「おぎゃー献金」の入金には直接持参してくださいるか、便利な中国銀行の振込用紙をご利用下さい。

(振込用紙、献金袋、受領証並びに感謝シールは当支部にごございます)